

令和5年度 沖縄群島 病害虫発生予報 第1号（4月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和5年3月9日発表：沖縄気象台）

平均気温	降水量	日照時間
ほぼ平年並	ほぼ平年並	ほぼ平年並

○4月の発生予報（沖縄群島）

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		3月の発生量 (平年比)	3月からの 増減	4月の発生量 (平年比)	
さとらきび	① メイチュウ類（カンシャシ ンクイハマキ・イネヨト ウ）（株出し）	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）

ニガウリ（施設）	① うどんこ病	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	② 斑点病	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	③ ミナミキイロアザミウマ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	④ タバコナジラミ	やや多	↗	やや多	平年の発生量の推移（↗）
	⑤ アブラムシ類	並	↘	並	平年の発生量の推移（↘）
ピーマン（施設）	① うどんこ病	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	② ミナミキイロアザミウマ	やや多	→	やや多	平年の発生量の推移（→）
	③ ヒラズハナアザミウマ	並	↘	並	平年の発生量の推移（↘）
	④ タバコナジラミ	やや多	↗	やや多	平年の発生量の推移（↗）
	⑤ ハダニ類	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○4月の発生予報つき（沖縄群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			3月の発生量 (平年比)	3月からの 増減	4月の発生量 (平年比)	
ト マ ト （ 施 設 ）	①	黄化葉巻病	並	↓	並	平年の発生量の推移（↓）
	②	うどんこ病	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
	③	タバココナジラミ	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
	④	ハモグリバエ類	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
さ や い ん げ ん （ 平 張 ）	①	ミナミキイロアザミウマ	並	↓	並	平年の発生量の推移（↓）
	②	タバココナジラミ	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
	③	ハモグリバエ類	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
	④	ハダニ類	並	↓	並	平年の発生量の推移（↓）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（沖縄群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マ ン ゴ ー	炭そ病・軸腐病・すす点病	出蕾期から感染することが確認されているので、登録農薬によるスケジュール散布を行う。
	ドクガ類	調査の際、ドクガ類の発生が見られた。 花穂および新葉で発生が見られるので、施設内を見回り、早期発見・防除に努める。
	カイガラムシ類	調査の際、コナカイガラムシ類の発生が見られた。 花穂および新葉で発生が見られるので、施設内を見回り、早期発見に努める。 発生が認められたら、その都度手で潰すかブラシ等で擦り落とす。
レ タ ス	斑点細菌病	多くは外葉に発生する。初めは葉縁の近くに水浸状の小斑点を生じ、褐色で不整形の病斑となる。病斑は互いに融合し、基部に向かいV字形に枯れ込む。多くは外葉の枯れ込みで終わり大きな被害に繋がることは少ないが、結球部に症状が結球葉に被害が現れると防除が必要となる。防除対策としては被害葉・株を圃場に放置しない。多発圃場では連作を避ける。耐性品種を用いる。定植時の粒剤施用や薬剤散布を行う。

令和5年度 宮古群島 病害虫発生予報 第1号（4月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和5年3月9日発表：沖縄気象台）

平均気温	降水量	日照時間
ほぼ平年並	ほぼ平年並	ほぼ平年並

○4月の発生予報（宮古群島）

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		3月の発生量 (平年比)	3月からの 増減	4月の発生量 (平年比)	
さと ら き び	① メイチュウ類（カンシャシ ンクイハマキ・イネヨト ウ）（株出し）	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	② うどんこ病	並	↘	やや少	平年の発生量の推移（↘）
（ 施 設 ・ 立 体 栽 培 ）	① うどんこ病	並	↘	やや少	平年の発生量の推移（↘）
	② ミナミキイロアザミウマ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	③ タバココナジラミ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	④ ハダニ類	多	→	多	平年の発生量の推移（→）
ニ ガ ウ リ （ 施 設 ）	① うどんこ病	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	② ミナミキイロアザミウマ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	③ タバココナジラミ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターの
ホームページにて、発生予察の詳細
内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（宮古群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マ ン ゴ ー	炭そ病・軸腐病・すす点病	出蕾期から感染することが確認されているので、登録農薬によるスケジュール散布を行う。
	コナカイガラムシ類	花穂および新葉で発生が見られるので、施設内を見回り、早期発見に努める。 発生が認められたら、その都度手で潰すかブラシ等で擦り落とす。

令和5年度 八重山群島 病害虫発生予報 第1号（4月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和5年3月9日発表：沖縄気象台）

平均気温	降水量	日照時間
ほぼ平年並	ほぼ平年並	ほぼ平年並

○4月の発生予報（八重山群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			3月の発生量 (平年比)	3月からの 増減	4月の発生量 (平年比)	
水稲	①	スクミリンゴガイ	やや多	→	並	平年の発生量の推移（→）

さとうきび	①	メイチュウ類（カンシャシ ンクイハマキ・イネヨト ウ）（株出し）	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）

ニガウリ（施設）	①	うどんこ病	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	②	タバコナジラミ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	③	アブラムシ類	並	→	並	平年の発生量の推移（→）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予報の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（八重山群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マンゴー	炭そ病・軸腐病・すす点病	せん定枝や残さは感染源となるので、ほ場外へ持ち出し処分する。
	ドクガ類・ナカジロフサヤガ ・ハマキガ類、シャクガ類	ドクガ類の発生が見られはじめている。 新葉で発生が見られるので、施設内を見回り、早期発見・防除に努める。
	カイガラムシ類	コナカイガラムシ類の発生が見られはじめている。 せん定枝や残さは発生源となるので、ほ場外へ持ち出し処分するとともに、早期発見・防除に努める。

向こう1か月の天候の見通し
 沖縄地方（03/25～04/24）

予報のポイント

- 向こう1か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、平年並か高いでしょう。
- 期間の前半を中心に低気圧や前線の影響を受けやすいため、向こう1か月の降水量は平年並か多いでしょう。

1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
沖縄地方	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、沖縄付近では、東海上の高気圧と黄海付近の高気圧の間の気圧の谷となっており、低気圧や前線の影響を受ける時期があるでしょう。

上空約1500mの気温（右図）は、沖縄付近では平年からの隔たりは小さいでしょう。

地上気圧

上空約1500mの気温

季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

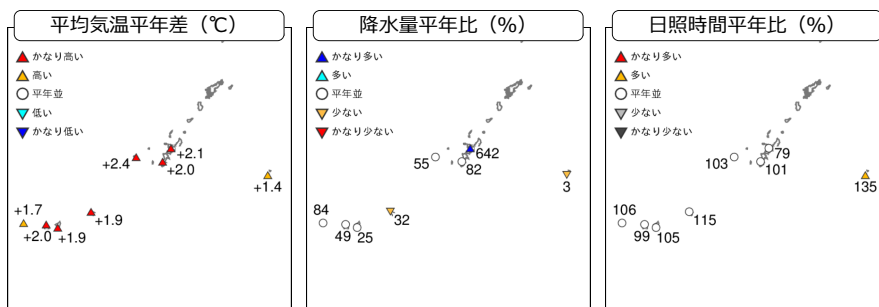
週別の平均気温と天候

	平均気温（1週目） 03/25~03/31	平均気温（2週目） 04/01~04/07	平均気温（3~4週目） 04/08~04/21
週別の天候	高気圧に覆われて晴れる所もありますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。	天気は数日の周期で変わるとでしょう。	天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
沖縄地方	低10 並40 高 50% 高い 見込み	低20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低30 並 40 高30% ほぼ平年並 の見込み
数値は予想される出現確率 (%) です	<p>平均気温（1週目）</p> <p>低い確率 (%) 50 40 平年並も40 40 50 高い確率 (%)</p>	<p>平均気温（2週目）</p> <p>低い確率 (%) 50 40 平年並も40 40 50 高い確率 (%)</p>	<p>平均気温（3~4週目）</p> <p>低い確率 (%) 50 40 平年並も40 40 50 高い確率 (%)</p>

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/okinawa1.html>) をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（確率予報の解説）」をご覧ください。

最近1週間の天候経過



(実況) 03/16~03/22	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
沖縄地方	+2.0℃ (かなり高い)	138% (多い)	101% (平年並)

参考

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み

気温・降水量・日照時間等の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/okinawa1.html>



天気日数（晴れ日数及び降水日数）の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/tenkinissuu/tenkinissuu.html>

